

3:00 pm



異文化交流をする (P11 4 参照)

「日本にいるときは、周りに気を遣うことも多々ありましたが、オーストラリアでいるんな人種の人と出会い、良い意味で空気を読むことはなくなりました」と徐々にオーストラリアの文化を理解しつつある矢野さん。この日も周りに合わせたりせず、自分の帰りたい時間に店を出ました。

6:00 pm



的を射た勉強をする (P13 9 参照)

日本では、カフェでバリスタとして働いていた。その経験を活かし、パースでも同じような仕事に挑戦したい、という彼女。「カフェの空間とコーヒー作りに集中している時間が、大好きです。特にお客さんの反応と、ラテアートが完成したときにやり甲斐を感じますね」とバリスタに対しての熱意を語ってくれました。

9:30 pm



就寝前にストレッチをする (P11 1 参照)

「運動は本当に大切。オーストラリアに来て改めて気付いたし、この環境があるからこそやろうという気になります」この日は、ストレッチをした影響か、いつもよりもぐっすり眠れたそうです。

8:30 pm



ネット環境を整える (P14 13 参照)

家族へ手紙を出すことは減多になく、基本的にネットでのやりとりが中心だそう。ファームにいるときはネット環境が悪く、家族への連絡を諦めることもしばしば。「今後は環境を整え、何気ないことでも連絡しようと思いますね」と話してくれた。



パースならではの“門出”体験をしてみて、いかがでしたか？

「普段なかなか経験できないことばかりで、新鮮な1日でした。時間に余裕があって、運動環境豊富なオーストラリアのライフスタイルに大賛成です！日本は、便利でご飯が美味しいという良い部分もありますが、わたしにはオーストラリアのゆったりした雰囲気が合っているな、と改めて気付きました。どれも今後取り入れたいことだったのですが、特にスポーツクラブへの参加はこの企画をきっかけに続けてみようと思っています」



編集部
まとめ

本記念号特集『パースとの門出』では、アンケート結果に基づき、パースならではの“門出”を充実させるための提案をさせて頂きました。ぜひ参考にし、“新たな出発”に役立てて頂ければと思います。